

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会

# 一般質問通告一覧表

令和5年3月18日

# G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念 矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 1番 議員 高村 莉未

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
<p>1. 高校生のまちづくり活動に対するサポートについて</p>	<p>毎日のように利用するJR矢板駅ですが、駅前の活気が乏しく、少し寂しい印象があります。現在、矢板市には高校が3校あり、多くの生徒は矢板駅を利用して登下校しています。</p> <p>「Yaita All Directions」は設立当初から居場所づくりの一つとして、高校生が中心となって運営する、いわゆる「高校生カフェ」を作りたいと考えてきました。矢板駅を中心に高校生が集う居場所を作ることで、まちのにぎわいに貢献できるのではないかと考えています。</p> <p>しかし、カフェを営業する際に必要な食品衛生責任者の資格を高校生が取得することは難しく、また、運営のノウハウも持ち合わせていません。</p> <p>このように私たち高校生だけでは解決することが難しい課題について、行政や民間の大人の方のサポートをいただかなければ、活動を上手く進められないこともあります。</p> <p>高校生カフェに限らず、私たち高校生が中心となった活動やまちの活性化につながる取組における、サポートの在り方について市のお考えをお聞かせください。</p>	<p>商工観光課</p>

# G 7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念 矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 2番 議員 本澤 ゆず

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
<p>1. 新たなお土産品、特産品の開発について</p>	<p>「Yaita All Directions」の活動などを通して、矢板市にはりんごやお米、八方ヶ原の豊かな自然など魅力ある資源がたくさんあることを知りました。そのような魅力をもっとPRすることで、本市に来てみたいと思う人を増やしていけると考えます。</p> <p>道の駅やいたでは、令和3年度に、延べ約1,367,000人の来場者があったと聞きました。また、実際に道の駅やいたに行ってみると、駐車場には多くの県外ナンバーの車が止まっていました。</p> <p>そこで、遠方から遊びに来るお客さまに矢板市の魅力が伝わるような新たなお土産品や特産品を開発してみたいと考えています。</p> <p>道の駅や市内の観光施設などで積極的に販売することで、お土産をもらった方にも矢板の魅力を伝えることができるので、興味を持った方が本市を訪れるきっかけになると思います。</p> <p>さらに、より多くの方に来ていただくことができれば、市全体の活性化につながり、経済効果も期待できるものと考えます。</p> <p>新たなお土産品や特産品の開発について、市の考えをお聞かせください。</p>	<p>商工観光課</p>

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 3番 議員 船山 維乃

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
<p>1. ヤングケアラーの取組と支援について</p>	<p>私は、大学受験の高校3年生の時に家族の介護が必要になり、10代である自分が介護や家事を担わなければならない状況になりましたが、高校のカウンセリングの先生に相談するなど、自分の悩みを第三者に打ち明けたりすることで大学受験を乗り越えることができました。</p> <p>ヤングケアラーの人達は「外部に知られたくない。」という思いや、「自分がやるしかない。」「やらなければならない。」という気持ちが強く、自分から声を上げることがなかなか難しいと思います。自分の時間や勉強する時間が充分に取れなかったり、ケアについて話せる人がいなくて孤独を感じたり、ストレスを感じるなど、一人で抱え込んでしまう人もいます。</p> <p>ヤングケアラーには、気軽に悩み相談をできる場が必要だと思います。また助けが欲しいときにどうやって声を上げればいいのかわからない人にも手を差し伸べる必要があると思います。</p> <p>矢板市のヤングケアラーの取組と支援について伺いたいします。</p>	

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 4番 議員 加藤靖子

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
<p>1. 子育てに悩む親が気軽に話せる相談窓口について</p>	<p>私は加藤書道教室を運営し、すみれ幼稚園の外部講師の「かきかた先生」として、子育て中の方と接する機会が多くあります。</p> <p>書道教室に来ている保護者、特にお母さんたちは子育ての悩みがたくさんあり、「うちの子って普通なのかな?」「私の子育ての仕方って間違っているのかな?」など、様々です。</p> <p>ママ友に対しては「陰で何を言われるかわからない」「SNSに載せられたらどうしよう」などと不安で本当のことは言わず、当たり障りのない会話と距離感を保った関係の方もいらっしゃるようです。</p> <p>私の年齢が37歳ということもあり、お母さんたちと年齢も近く、また学校の先生でもなければ、ママ友でもありません。この微妙な距離が信頼関係につながり沢山の悩みを耳にします。中でも発達に関する悩みなどの相談が多いです。気軽に子育ての悩みを話せる場所が必要と考えます。</p> <p>矢板市では、子ども未来館が整備されており、子育てに不安や悩みを持つ方を支援し、安心して子供を産み育てる環境づくりに取り組んでいるとのことですが、子育てについて気軽に相談できる場として、どのような取組がされているのかお伺いします。</p>	

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 5番 議員 長田 彩乃

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
<p>1. 矢板市の移住促進事業について</p>	<p>埼玉県からさくら市へ、そして5年前に矢板市に移住してきました。子育てをしながらコロナ地区の地域共助型生活交通「コリント号」の運転手、矢板ふるさと支援センターTAKIBIでの飲食店運営などを行っています。</p> <p>矢板市は近隣の市に比べて土地や中古物件が安価であり、かつインターや駅が近くて交通の便がとても良い場所です。自然が豊富なのに大きな病院などもあり、暮らしやすい場所だと感じています。子育て世帯にとっては非常にありがたい場所ですが、それが十分に伝わっていないように感じます。私自身も知人の紹介で矢板の良さを知るまでまったくわかっていませんでした。移住希望者に向けてもっと積極的にPRしてもよいと思います。</p> <p>矢板市では、TAKIBIという交流の場があるなど移住促進に取り組まれていると思いますが、新たな取組としてどのようなものがあるか、お伺いいたします。</p>	

# G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念 矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 6番 議員 山口 奈津子

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
<p>1. 長峰公園の整備事業と今後の計画について</p>	<p>フリーペーパー「くもいり.com」の発行ややいた市民ライターとして矢板市のあれこれを発信しています。</p> <p>矢板市は歴史が古い街であり、和歌の達人でもあった塩谷朝業ゆかりの地であることから、文化が根付きやすい土壌があります。しかし現在の矢板市は生活に必要なものは揃っている反面、文化を楽しむ場所はとて少ないと実感しています。</p> <p>文化は「心の豊さ」に必須で、心の豊さは犯罪率の低下につながります。また、郷土愛も心の豊さなしで生まれません。そして、地域全体で子供を育むという観点に立てば、世代の垣根を越えて誰もが文化を享受できる場こそ未来の矢板市に必要なではないでしょうか。</p> <p>矢板市には長峰公園という自然豊かな公園があります。公園は工夫次第で誰もがいろんな楽しみ方をできるポテンシャルがある場所です。また、近くには飲食店や駅、商業施設、そして学校、フットボールセンターがあり、そこに公園が加わることで、人が街を行き交う流れが生まれます。</p>	

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
	<p>現在の長峰公園は、親子連れや散歩する年配の方が 多い印象で、現役世代が一人ではぼーっとしているとア ウェー感があり、全世代が文化を楽しむにはまだまだ と思います。文化の楽しみ方の例として、ベンチの増 設、京都府立植物園のように本の格納場所の設置。イ ベントや楽器の練習場所に野外ステージ。キッチンカ ーや農産物移動販売で食文化をピクニック気分で楽 しむ。など工夫次第で青空文化会館となりえます。理 想をいえば、カフェや噴水、観覧車、ギャラリー、茶 室、などあればと思います。</p> <p>私は、子育て世代に限定せず、世代の垣根を超えて 「文化」を楽しめる場所として、長峰公園を「大人も 含めた全世代が楽しめる文化の風を感じられる公園」 いわば「矢板のセントラルパーク」化を目指すことに より、にぎやかなまちづくり、さらには交流人口や移 住者の増加などにつながる可能性があると思います。</p> <p>そこで、現在行われている長峰公園の整備事業と今 後の計画はどのようなものか、お伺いいたします。</p>	



G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月6日

質問者 7番 議員 塚田 翠

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
<p>1. 子供の体力向上に対する取組について</p>	<p>○自己紹介 健康運動指導士として医療機関に勤務し介護予防・健康増進に従事している。 令和元年に子供の外あそびを支援するボランティア団体「AKICHI」を立ち上げ主宰している。</p> <p>○現状と課題 子供の体力を支えていた学校体育・部活動・外あそびの3つの要素が崩れてしまっている。便利な時代になり身体を使う機会が減っている。新型コロナウイルス感染症の影響で更に活動が少なくなり子供のロコモティブシンドロームが問題になっている。</p> <p>○質問として 子供たちの体力向上についてどのような取組を考えているか尋ねたい。</p>	

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 8番 議員 蛭木 宏子

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
<p>1. 矢板市が目指す観光について</p>	<p>私は、矢板温泉まことの湯に勤めながら、市観光協会や市商工会「まちゼミ」などに関わっています。長く接客業に携わり、その経験をフルに生かせる仕事で日々楽しんでいます。</p> <p>まことの湯の利用者は、以前は地元の50代以上が大多数でしたが、矢板市が平成30年から始めたスポーツ合宿支援制度の下、合宿利用者が増加しました。また日頃のPRにより、特に埼玉県や茨城県、東京都の若い世代の利用が伸びています。そのため、矢板市は関東近県からの誘客を中心にPRを強化していくべきと感じます。</p> <p>また、矢板市では行政や市観光協会、観光施設が協力して観光情報を発信していますが、実際には情報を能動的に収集する人にしか届いていないと感じます。まことの湯に来館されたお客様も、矢板の観光情報を知らないまま帰ろうとする方が多くいます。そのため、情報発信の強化と共に、市内の観光施設が連携して観光客を周遊させる仕組みも必要であると思います。このような取組は、市観光協会や民間事業者が主体となり行政と連携して行っていくべきであり、これらをつなぎながら首都圏の旅行会社などに矢板市を</p>	

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 理 事 者
	<p>アピールしていく人材が必要不可欠です。</p> <p>これらの課題を解決するため、矢板市が目指す観光について、誘客の方向性と官民連携の仕組みについてお伺いします。</p>	

# G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念 矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 9番 議員 木村 由貴子

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
1. 関係人口増加対策について	<p>私は㈱ブリジック代表取締役であり、矢板市商工会の理事として矢板市のまちづくりに参加しております。</p> <p>㈱ブリジックでは、県内外の大手企業向けに語学サービスを提供する中で、高い語学スキルを持つ人材を他県からも採用し、社内で実務研修を経た後に周辺の大手企業への正社員登録を実現させてきており、今後も高スキル人材が矢板市に引っ越して市内外の大手企業で勤務するための橋渡しを行っていきたいと考えています。</p> <p>「やいた創生未来プラン」によると、矢板市の人口は「1998（平成10）年頃の約37,000人をピークに緩やかな減少傾向にあり、（中略）2040（令和22）年の人口は直近の推計では約22,000人」とのことであり、対策が求められています。</p> <p>こうした中、同プランには「関係人口」の創出・拡大に取り組む旨が記載されています。移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々、関係人口は、その地域の担い手として活躍することや、地域住民との交流がイノベーションや新たな価値を生み、将来的な移住者の増加にもつながることが期待されています。</p> <p>2021年5月13日に「とちぎゆかりのみ」を主催され</p>	

ている永井彩華さんと矢板市職員が中心となって、矢板市出身だが現在は離れた場所で暮らしている方々とオンラインでつないで思いを共有するイベントが開催されました。そこではふるさとへの思い等が共有されました。感染症対策がまだまだ必要な中ではありますが、オンラインも活用したこうした機会を増やして関係人口を拡大させることに効果があると思います。

矢板市では“子どもや孫たちが帰ってくるまちづくり”にもつながる、関係人口拡大についてはどのような計画でいらっしゃいますでしょうか。

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 10番 議員 岡本 純世

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
1. 矢板市の少子高齢化対策について	<p>私は、認定こども園 すみれ幼稚園 園長の岡本純世と申します。「栃木県幼稚園連合会の理事」、並びに、「全国認定こども園協会 栃木県支部の理事」も仰せ付かっており、栃木県の乳幼児の教育・保育に携わらせていただいております。</p> <p>ニュース等でも度々取り上げられておりますが、全国的に少子高齢化が進んでおり、栃木県幼稚園連合会が各市町に聞き取りをして作成した「令和4年度年齢別乳幼児の総人口」によりますと、我が矢板市においても、令和4年5月1日の時点において、6歳児が219名に対し、1歳児が153名と大幅に減少しております。又、5歳児と0歳児を比較しての減少率は44.2%となっております。特に保育施設を運営するものとしましては、このままではいずれ園児数が激減し、現存の10の施設がとう汰されるのも時間の問題ではないかと危惧しております。矢板市は少子化に加え、高齢者の割合の増加も大きいかと思われますので、子供と高齢者が共に幸せになればと思っております。</p> <p>すみれ幼稚園では、地域のサロンの役割として園を開放し、園と地域を結びつける役割を担いたいと考えております。例えば、新型コロナウイルス感染症により外出制限がされた際には子供の遊び場を確保し、</p>	

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 理 事 者
	<p>保護者の相談を受ける目的で園庭を開放したり、戸外での活動の一環としてJAの青年部の方達と野菜の栽培や収穫、もちつきなどをしております。又、コロナ以前は、父母会のOB会の方と一緒に模擬店を行ったり、被災地応援のボランティアをしたりもしてきました。さらに、高齢者施設のアゼリアホームに子供たちが伺い、交流をすることでお互いが生き生きとした表情で楽しんでいたり、子育てサロンホットルームにおいては、子育てがひと段落した保護者や地域の高齢者が2人以上の子供を一人で連れてきて大変そうなお母さんを手助けするボランティアとして貢献してきていました。このような経験から、高齢者をはじめ、地域みんなで子育てすることにより、高齢者の生きがいつくりや、子育て世代の負担感を減らすことになるのではないかと思います。</p> <p>高齢者をはじめとする地域の方が保育施設でボランティアスタッフとして、子供と一緒に絵本を読んだり、遊んだりするなど、子供たちの相手をお手伝いいただけるようなシステム作りを検討してはいかがでしょうか。子供も安心して過ごせ、高齢者も子供と関わることで心理的に元気をもらい、保育者も負担が軽減され働きやすくなると思われ、win-winの関係となるのではないかと思います。そして、子供たちの気持ち満たされ、笑顔で帰宅することで、働く女性がもう一人子供を産んで育ててみたい、と思えるような矢板市になってくれることを期待しております。</p>	

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 11番 議員 田中 展恵

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求め る理事者
<p>1. 新規開業や販路拡大等への支援について</p>	<p>私は、ムラカミインテリアの4代目として、1892年の創業以来、「代々受け継がれ、大切に愛される家具を、心を込めて」をモットーに経営しております。</p> <p>ネットショップで何でも手に入る今、国家資格の家具製作技能士が作る手作り家具を中心に、日本の民芸家具やここでしか手に入らない品ぞろえを心掛けております。長く愛用していただくため、家具の修理なども承っております。</p> <p>今、国産材が注目されており、いずれ矢板産のヒノキや杉でオリジナル家具を作りたいと思っております。</p> <p>フェイスブックやインスタグラムなどSNSでは、商品情報を発信したり、写真だけでなく動画をアップしたり、素敵な家具がある生活を提案するなど、ファン作りとお客様とのコミュニケーションを大切にしております。</p> <p>市外から来訪される方も増えておりますが、顧客の確保は大きな課題となっております。また市内の商店数も減少傾向にあり、商工会の会合の出席者も少なくなっております。</p> <p>そこで、市内の事業所が新たな販路拡大を図るための支援や、新たに矢板市で事業を始めたい方への補助金等、矢板市の施策について質問いたします。</p>	



G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 12番 議員 矢嶋早苗

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
<p>1. 災害時における可視化した情報伝達について</p>	<p>私は女性消防団員として、火災現場をはじめ東日本大震災等大規模災害時の出動経験があります。</p> <p>「火災現場に女性は必要なのか。」という声もありますが、被災された方へ女性ならではの対応だけでなく、男性団員たちへの伝達、緊急時におけるそ生法の習得、啓発活動など、女性でもできること、女性だからこそできることを目標に、女性団員が活躍できる場を広げていくことを心がけております。</p> <p>令和元年東日本台風の反省から、現場と対策本部の通信伝達に動画や静止画など「可視化した情報」を活用することが提案されました。矢板市消防団は他の団に先駆けて、画像を用いた訓練を実施し、本部と情報を共有することにより災害現場での対応を早めることが確認できました。言葉だけの報告だけではなく、画像や動画を活用することにより、現場の状況把握が容易となったためと考えます。</p> <p>同様に、アンダーパスの浸水や河川の増水、倒木による通行止めなど、災害現場の画像や動画を市民に積極的に提供することにより、二次災害等を防ぐことができると思います。</p> <p>そこで質問です。画像や映像を活用した、市民への積極的な災害情報提供について、検討してはいかがでしょうか。</p>	

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念  
矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 13番 議員 山口 勲子

矢板市女性議会議長 様

質問事項	質問要旨	答弁を求める理事者
1. 防災分野における男女共同参画の推進について	<p>私たち女性防火クラブは、初期消火の簡単な訓練や防災に関する研修会を行うことにより、火災予防知識の普及や火災予防技術の向上を図る活動をしています。また国では、防災分野における女性の参画拡大など男女共同参画を推進しております。</p> <p>近年、自然災害が多く発生するようになりました。それに伴い避難所の運営においては、全国的な事例として、女性は炊き出し、男性は避難所のリーダー等、性別役割分業があったことが報道されております。また、避難所生活の中では男女のニーズの違いへの配慮が大切です。女性への配慮として、更衣室や授乳室の確保や女性用品の配布、男女別のトイレや休養スペースの確保などが特に配慮する必要があります。</p> <p>そこで、矢板市の防災分野における男女共同参画推進の取組についてお伺いいたします。</p>	

# G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念 矢板市女性議会 質問通告書

令和5年2月8日

質問者 14番 議員 鈴木 英子

矢板市女性議会議長 様

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を求める 理事者
<p>1. 農業後継者育成及び新規就農者支援について</p>	<p>私は、栃木県女性農業士や矢板市生活研究グループ協議会会長をしており、農家のお母さん方と、女性ならではの視点で農業の活性化を目指し、様々な活動をしています。</p> <p>また、私の家は、主にコメを生産・販売している専業農家ですが、地産地消にも貢献したいという思いで、多種多様な野菜を作付けし、直売所や学校給食に出荷しています。矢板で1番大きな直売所「道の駅やいた」の「旬鮮やいた」は、新鮮でおいしい矢板の農産物を通して、市民だけでなく市外の方にも矢板市の農産物の良さを広く知ってもらえる情報発信機能としての役割もあると思っています。最近では、出荷者も増え、来客数や売上額も順調に伸びてきているそうです。</p> <p>しかし、どの直売所でも、野菜が少ない時期があったり、農業者の高齢化が懸念されたり、課題もあります。</p> <p>矢板のお米や野菜の魅力を発信し続けるためには、農業者の生産技術の向上も必要ですが、農業後継者や新規就農者の育成が必要と考えます。</p> <p>そこで、質問です。矢板市では、農業後継者育成や新規就農者への支援などについて、どのような施策をされているのでしょうか。女性の立場から、男女共同参画や地域活性化にも取り組んでおりますので、市のお考えをお伺いします。</p>	